

商工会 とやま

2025.10

Vol.604

Contents

2. 青年部・女性部中部ブロック主張発表大会
3. 外国人材活用・定着化事業
4. 各地のイベント情報、最賃改定
5. CHECK!とやまちNEWS、経営戦略セミナーのご案内
6. 販路開拓支援事業のご案内

発行日

令和7年10月1日(毎月1回1日発行)

定価 一部50円

(商工会員にあっては購読料は会費に含まれています)

発行 富山県商工会連合会

(責任者/宮本 光明)

〒930-0855 富山市赤江町1-7

TEL076-441-2716 FAX076-433-8031

URL <https://www.shokoren-toyama.or.jp>

オーナー
毛利 良美
Mori Yoshimi



CHECK!とやまち見聞録 〈富山市八尾山田商工会〉

趣味から始めたお菓子屋さん ～喜ぶ笑顔を想像しながら～ 〈八尾町杉田〉

ケーキとアイシングクッキーのお店「ヒミツキチ」。その店内は雲を演出した天井に、白とピンクを基調としたともかく「かわいい」装飾が施されており、360度どこを撮っても確実に映える空間だ。これだけでも一見の価値があるが、本当の魅力は米粉を使うことで生まれるしっとりふわふわの食感と、果物をふんだんに使った甘すぎないあっさりとした口当たりが魅力の華やかな商品たちにある。特にチョコミントケーキは満足度100%! 絶対に一度は食べてほしい逸品。

過疎化で古くからの地名が失われつつある中、地元食材を活かした商品開発で、故郷の名前を残す取り組みも計画中。かわいくて、美味しいだけじゃない、「ヒミツキチ」の地域活性化に向けた挑戦にも是非注目いただきたい!



instagram



LINE公式



Googleマップ



■住所: 富山市八尾町杉田603

■TEL: 076-460-9277

■駐車場: 25台

■営業時間: 10時~16時(水)・(木)、~18時(金)・(土)・(日) (定休日(月)・(火))

■客席: 店内23席、テラス席18席(全席禁煙) ※テラス席はペット同伴可

■SNS: <https://www.instagram.com/himitukichi101/>

主張発表中部ブロック大会

商工会青年部

「人手不足解消、地域のこども達に仕事の楽しさを知ってもらおう」

9月16日、令和7年度中部ブロック商工会青年部連絡協議会交流研修会(主張発表中部ブロック大会)が愛知県ウインクあいちで開催され、富山県代表 射水市商工会青年部の本井寿幸さんが優良賞を受賞した。

本井さんは自動車販売業として、商工会青年部の仲間の助けや支援制度を活用することで順調に経営を拡大する中、人手不足や地域経済の衰退という課題に直面し、「地域で働く若者が減少していること」が根本原因だと考え、子どもたちに地域の仕事の魅力を伝える職業体験イベント「わくわくインパルスランド」を射水市・高岡市両青年部合同で企画・開催。地域の子どもたちに夢



富山県代表の本井寿幸さん

を描く場を提供し、将来の地元就労につながる効果を実感する。今後このような活動を継続・拡大し、子どもたちが地元で夢を持つ環境を残すことが、自分の責務であり、地域経済・雇用・生活を守ることにつながると強調した。

また終了後には、株式会社アドプランナー 営業マネージャー多賀公宏氏を講師に招き、「多様化する社会で問われる、中小企業の採用力とは」というテーマで講演会が行われた。

商工会女性部

女性部活動と地域振興・まちづくり

令和7年度中部ブロック商工会女性部連合会交流研修会(主張発表中部ブロック大会)が9月1日に三重県鳥羽シーサイドホテルにおいて開催され、富山県代表の高田美紀さんが優良賞を受賞した。

高田さんは庄川町商工会女性部が青年部と合同で行った「ふるさとアンバサダー育成事業」において、こども園での出前講座でゆず味噌じやがを味わってもらうことで庄川町の特産品である「庄川ゆず」の魅力を子供たちに伝えたこと、またこの事業を通して子



富山県代表の高田美紀さん

供たちが将来大学生や社会人になって町から離れたも、故郷を自慢に思い、町の良さを伝える人になってほしいと発表した。当女性部では今年度は紙芝居の作成を予定しており、引き続き子供向けに地域に愛着をもってもらう事業を行っていく。

また、終了後には鳥羽水族館館長若井嘉人氏による記念講演が行われた。

いい暮らしを Easy に!

Easy スマートライフシリーズ

北陸電力

大切なご家族をお守りする保障

商工会の 福祉共済 「生命」保障

あなたにもしものことがあった時の 備えは十分ですか?

割安な掛金で更に配当が受取れる 「生命」保障でご準備を!

●お申込み・お問い合わせはご加入の商工会まで●

Face to Face

あなたの街の信用金庫

shinkin 信用金庫

● 外国人材活用・定着化事業のお知らせ ●

とやま外国人材活用・定着支援デスクのご案内

県内企業における高度外国人材等の活用を促進するため、県内企業の高度外国人材等の受入れ・定着を総合的に支援する「とやま外国人材活用・定着支援デスク」を開設しています。支援デスクでは、高度外国人材等の受入れに関する相談受付や、富山県と連携した人材紹介会社を通じた高度外国人材等とのマッチング支援等を実施していますので、お気軽にご連絡ください。

※「とやま外国人材活用・定着支援デスク」は、富山県行政書士会に運営を委託しています。

場 所 〒930-0085 富山市丸の内1-8-15 余川ビル2F
富山県行政書士会外国人材受入サポートセンター内

- 業務内容**
- (1) 在留資格制度や外国人材の受入れ・定着等に関する相談受付
※ご相談は、上記場所に直接来所いただく他、電話、メールでも受け付けています。
 - (2) 富山県と連携した人材紹介会社を通じたマッチング支援
 - (3) 外国人材活用・定着セミナー等の開催

外国人材活用・定着支援事業費補助金

今年度から新たに、「デスクを経由し、県が連携する人材紹介会社を通じてマッチングした外国人材に対して現地教育等の「富山就職プログラム」を実施した県内企業」に現地教育費用や渡航費用等を補助しています。

補助率 補助対象経費の1/2 **補助限度額** マッチングした外国人材1名あたり50万円

詳細は富山県のホームページ → 支援デスク: https://www.pref.toyama.jp/1303/gaikokujinzai/syusyoku_support.html
補助金: <https://www.pref.toyama.jp/140631/gaikokujinzai/gaikokujinzaikatuyouteityakusokusin.html>

お問合せ先 とやま外国人材活用・定着支援デスク
〒930-0085 富山市丸の内1-8-15 余川ビル2F 富山県行政書士会外国人材受入サポートセンター内
TEL: 076-407-4808 E-mail: gydesk@muse.ocn.ne.jp

外国人材定着総合支援補助金のご案内

県内企業における外国人材の定着を促進するため、3つの補助メニューにより、県内企業等の外国人材定着につながる取り組みを支援しています。

外国人材日本語習得サポート事業費補助金

外国人材を雇用する企業等、外国人材技能実習生の監理団体、又は登録支援機関等が行う日本語習得の日本語研修事業に要する経費の一部を助成

補助率 補助対象経費の1/2
補助限度額 15万円

外国人材地域交流促進事業費補助金

県内の外国人材受入団体等が行う外国人材と地域の交流をとおして、外国人材の企業定着の効果が見込まれる取り組みに対して費用の一部を助成

補助率 補助対象経費の1/2
補助限度額 20万円

R7新規メニュー

外国人材が働きやすい職場環境整備事業費補助金

外国語業務マニュアルや専門用語語彙リストの作成等、外国人材が働きやすい職場環境整備を図るために要する経費の一部を助成

補助率 補助対象経費の1/2
補助限度額 30万円

詳細は富山県のホームページをご覧ください。→ <https://www.pref.toyama.jp/140631/gaikokujinzai/teicyakuhojyokin.html>

問い合わせ先 富山県 地方創生局 外国人共生社会推進課 外国人共生社会推進担当
〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 TEL: 076-444-8873 Mail: atabunkakyosei@pref.toyama.lg.jp

24時間いつでも・どこでも安心！
手軽な掛金で安心の充実補償

ご家族も安心の充実補償です！

商工会の福祉共済

けがへの補償 病気への補償 がんへの補償

●お申込み・お問い合わせはご加入の商工会まで●

被災時に事業継続を支援する

休業対応応援共済

全損応援共済金 **3,000万円** 限度
一部損応援共済金 **1,500万円** 限度

建物の構造、新耐震設計基準の有無、業種や事業規模により、全損応援共済金は1,000万円限度、一部損応援共済金が500万円が限度となります。

●お申し込み・お問い合わせは地元の商工会へ●

各地のイベント

11月

イベント名	開催日	お問合せ先	
にゅうぜん商工フェア～まつりんぴっく2025～	11月1日(土)	入善町商工会	0765-72-0163
にゅうぜんハロウィンパーティ	11月1日(土)	入善町商工会	0765-72-0163
四季に舞う こきりこ踊り	11月1日(土)～2日(日)	五箇山総合案内所	0763-66-2468
ふくおか産業フェスティバル	11月3日(月・祝)(予定)	ふくおか産業フェスティバル実行委員会	080-8120-1616
なりひら風の市	11月8日(土)	富山市八尾山田商工会	076-455-3181
おわら風のステージ	11月8日(土)	越中八尾観光協会	076-454-5138
阿曾の市	11月8日(土)	小矢部市商工会津沢支所	0766-61-2356
つるぎフェスティバル in かみいち 2025	11月9日(日)	つるぎフェスティバル in かみいち実行委員会	076-472-1515
庄川ゆずまつり	11月15日(土)～16日(日)	庄川ゆずまつり実行委員会	0763-33-1409
おやべよってかれマーケット	11月16日(日)	小矢部市商工会小矢部支所	0766-67-0756
第40回福野のごつつお里いもまつり	11月23日(日・祝)	南砺市商工会福野事務所	0763-22-2536
ふれあい青空市「やまだの案山子」	11月(月・火・水・土・日・祝)	やまだの案山子	076-457-2333

詳細は各イベント問合せ先にご確認ください。

富山県最低賃金が改定されました！

時間額：**1,062円**（前年度より64円引き上げ）

発効日：令和7年10月12日（日）

この最低賃金は富山県内の事業場で働くすべての労働者に適用され、許可なくこの金額以上の賃金額を支払わない場合、最低賃金法違反となります。

最低賃金に関するお問合せは、

富山労働局賃金室（☎076-432-2735）又は 富山県内の各労働基準監督署へ

いつでも銀行とつながる。



Smart-BIZ

[スマートビズ]

資料受渡し チャット Web面談
これひとつで完結！
ご利用手数料 **無料**

オフィスや出張先など場所を選ばず、
直接銀行とつながります。
※北陸銀行で法人インターネットバンキングご利用のお客さま限定の
サービスです。詳しくは窓口までお問い合わせください。
(2025年6月現在)

あなたのライフストーリーを考える。北陸銀行

金融支援
経営支援
おまかせください！



地域とともに、未来を紡ぐサポーター

富山県信用保証協会
富山市総曲輪2丁目1番3号 ☎076-423-3171

QRコード
ホームページ 公式LINE

CHECK! とやまち NEWS

オーダーメイド型研修のご案内 (ものづくり人材育成)

富山県産業技術研究開発センターでは、ものづくり企業の即戦力となる人材を育成するオーダーメイド型の研修を受け付けています。県内企業の技術者を対象に、先端設備を活用した課題解決型の研修(数ヶ月)を行い、得られた知識・技術を現場で応用できる人材を育成します。



受講対象者

県内の中堅・中小企業(資本金10億円以下)の技術者最大5名程度/1テーマ

※内容により人数が制限される場合があります

講師

産業技術研究開発センターの研究員

補助率

経費の1/2が補助されます。

お問い合わせ先

富山県産業技術研究開発センター企画調整課

〒933-0981 富山県高岡市二上町150 TEL:0766-21-2121 FAX:0766-21-2402 E-Mail:kikaku2@itc.pref.toyama.jp

富山県ものづくり研究開発センター 開発支援棟 新規入居者募集

富山県ものづくり研究開発センターの開発支援棟では、研究開発を行うものづくり企業のためのレンタル研究スペースへの入居者を募集しています。新商品、新技術開発等の意欲にあふれる企業や研究グループの入居をお待ちしています。



利便性

- 24時間入退室可能なセキュリティーシステム完備
- 駐車場(棟入口36台)無料
- 各部屋インターネットへの接続が可能(個別契約要)
- 富山県産業技術研究開発センターとの連携が容易(先端のものづくり研究設備が使えます)
- 入居者交流会、入居企業同士の連携も可能

入居費用について

敷金なし

礼金なし

減免制度あり

・中小企業の方には、1/3の減免制度があります。

お問い合わせ先



公益財団法人 富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター ものづくり研究開発センター

〒933-0981 富山県高岡市二上町122 TEL:0766-50-8280 FAX:0766-50-8283

E-Mail: monozukuri@tonio.or.jp ホームページ: <https://www.tonio.or.jp/search/monozukuri/>



経営戦略セミナー&個別経営相談会 デジタルマーケティング最前線!~業界先進企業の今とこれから。必要不可欠なリアルとの融合~

今や経営には必要不可欠なデジタルマーケティング。国内の各業界での先進企業が、どのようにデジタルマーケティングを取り入れ活用しているのか?売上増や製品広報等にかかっているのか?デジタルマーケティングを武器に「地方発全国、日本発世界」を支援しているソウルドアウト(株)の鷹鷲 愛郎氏(元 博報堂クリエイティブディレクター)が、その仕組みと事例、そしてこれからの動きを語ります。

開催日時

11月19日(水) 13:30~15:30

(富山県よろず支援拠点による経営相談会は9:00~17:00)

会場

(公財)富山県新世紀産業機構(技術交流ビル)2F 研修室(富山市高田529)

※オンライン同時開催: Zoomで招待・参加となります。

定員

50名(会場参加: オンライン無制限)

申込期限

11月14日(金)

申込方法

FAX:076-444-5644 E-Mail:entre@tonio.or.jp

下記URL内のお申込みフォーム

URL: <https://www.tonio.or.jp/search/semi-r7/>

受講無料



お問い合わせ先



公益財団法人 富山県新世紀産業機構 新事業・販路開拓支援課 〒930-0866 富山市高田527番地 情報ビル

TEL:076-444-5602 FAX:076-444-5644 E-mail:entre@tonio.or.jp URL <https://www.tonio.or.jp/>

お客様の想いをカタチにする

小さな会社ですが丁寧な仕事を心がけています。小さな会社だからできることがあります。人と社会を繋ぐお手伝いをいたします。心に伝わる広告物をご提供いたします。



総合印刷企画&グラフィックデザイン
有限会社 **AT企画印刷**
AT PLANNING PRINTING

本社 〒930-0138 富山市呉羽町48-22
tel.076-427-1533 fax.076-427-1543
小杉営業所 〒939-0319 射水市東太閤山1-11-1
tel&fax.0766-57-8211

子どもたちと地域の未来を楽しく!



イベントに、必要なもの・あったらいいもの提案します

(株)エイパックスエンターテイメント
富山県立山町五百石 TEL(076)462-3199 www.apex-et.com

とやま農商工連携 マッチングフェア 2026（展示商談会）

開催予告！！

富山県商工会連合会は、令和7年度とやま農商工連携プロモーション強化事業の一環で農商工連携や地域資源を活用した県産品の販路開拓に向けてのマッチングフェア（展示商談会）を令和8年2月26日（木）に富山県中小企業研修センターにて開催いたします。

県内外の有力バイヤーや商社・企業に貴社の商品の魅力をPRし販路を広げる絶好のチャンスです。詳細及び出展者募集は12月1日号の商工会とやまの折り込みチラシにてご案内いたします。会員事業者の皆様！ぜひご期待いただき奮ってご参加をご予定くださいますようお願いいたします。

日時 令和8年**2月26日（木）**
13:00～16:00（開場12:30）

会場 富山県中小企業研修センター2階
大ホール（富山市赤江町1-7）

- 対象：農商工連携や地域資源の活用に取り組む中小・小規模事業者、農林漁業者等
- バイヤー予定：百貨店、地域スーパー、飲食店、生協、JA直売所、SA・PA、道の駅、ホテル、セレクトショップ等
- 出展者募集数（予定）：40社（先着順）
- 内容：①事前調整マッチングによる予約商談、②フリー商談、③自社商品の展示PR
④支援機関・専門家からの出展サポート・フォローアップ

**参加
無料**

お問い合わせ：富山県商工会連合会 経営サポートセンター TEL：076-441-2717（担当：吉田・堀・若井）

HOKURIKU+（大阪）で 「ほくりくうまいもんマルシェ」を開催

富山県商工会連合会は9月3日（水）～16日（火）、昨年オープンしたKITTE大阪2階の「HOKURIKU+」で「ほくりくうまいもんマルシェ」を開催した。

「HOKURIKU+」は大阪駅西口に直結した北陸3県のアンテナショップ。開業から半年で来店者数が100万人を突破するなど、多くの地元客や観光客が訪れる人気の観光拠点となっている。

当マルシェは中小・小規模事業者の関西圏における市場開拓を支援するため、石川県商工会連合会と共同で実施したもので、県内からは14社が参加。えびや氷見牛、昆布じめなどの加工品のほか、発酵食品、スイーツ、調味料など、富山の農商工連携や地域資源を活かした商品が出展した。

会期中は日替わりで企業の担当者が試食を提供。来場者から「販売者の話を直接聞くことで、商品の魅力が伝わった」といった声が寄せられるなど、顧客ニーズの把握や新たな商品開発につながる機会となった。

本会では10月に東京の日本橋とやま館で「とやまの逸品フェア」を開催するなど、引き続き県の魅力発信と地域事業者の販路拡大を目指した支援事業を展開していく。

